



埋立部	栈橋部
接続部	連誘部
環境	その他
管中混合固化処理工	



管中混合固化処理工が本格化する埋立部。
3隻の作業船がそれぞれの役割を果たしつつ作業を行っています。

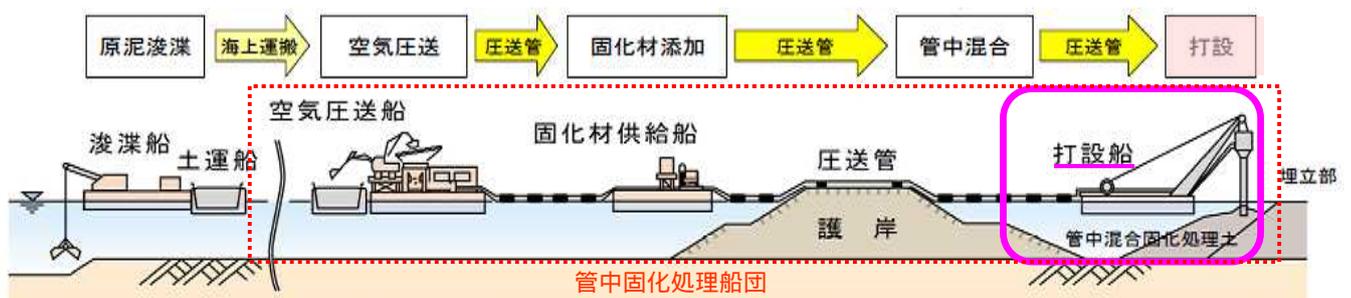
空気圧送船から送り込まれた原泥は、
圧送管内で添加された固化材と
混ざり合いながら進み、
最後は護岸内側に打設されます。

長い腕を伸ばした打設船は、
手先を海面に落とし、
固化処理土を打っていきます。

ドドドド...と鈍い音を立てながら
打設された固化処理土は
海底を埋め、海面を覆い、
ついには人が降り立つことのできる
大地となり、
火星さながらの不思議な光景を
作り出しました。

見た目はどろどろしているようですが、
上を歩いてもびくともしない固さ。
丈夫な埋立部の土台を形成しています。

護岸概成から約3ヶ月。
早くも護岸内陸の姿を垣間見せる埋立部です。



💡 管中固化処理工をもっと詳しく [コチラ](#) をクリック！
管中船団 空気圧送船 [コチラ](#) の現場日記へ